

母親クラブによる 全国一斉（平成26年度）推進事業（ご報告）

I. 「公園の安全点検」… (1) 遊び場遊具等点検 (2) 公園の防犯点検

II. 児童虐待予防 … 『心のつぶやき』募集

全国地域活動連絡協議会が都道府県・指定都市・中核市の各地域活動連絡協議会を通して全国の母親クラブに呼び掛け実施してきました「遊び場遊具の点検」と「公園の安全点検」も、平成26年度でそれぞれ12回目と9回目を数えました。

今回も多くのクラブ、多くのクラブ会員の皆様にご協力をいただきました。お忙しい中でのご協力に改めて感謝申し上げます。

また、「心のつぶやき」募集は3回目の取り組みとなりました。応募総数も大幅に増え、心温まる家族の声がたくさん寄せられました。心のつぶやきは全国地域活動連絡協議会ホームページにて閲覧できます。

平成27年度も引き続きご協力をお願いいたします。

平成27年6月

全国地域活動連絡協議会(母親クラブ)事務局



I. 公園の安全点検

1. 遊び場遊具等点検

(1) 調査の目的と方法

夏休み前の7月第2日曜日から1週間を安全点検週間として全国一斉に活動し、その結果を遊び場の管理者に報告して子どもの事故防止活動に寄与しようとするものです。



(2) 取り組み状況（平成26年12月末到着分まで）

【点検か所数と不具合状況】

	点検か所	不具合なし	不具合あり
平成26年度	925	302	623 (67.4%)
平成25年度	990	352	638 (64.4%)
平成24年度	1,146	373	773 (67.5%)
平成23年度	1,208	408	800 (66.2%)

【助言または共同で点検した延べか所数】

自治体の公園、健全育成担当者	68 か所
児童館・児童センターの長、児童厚生員	306
主任児童委員、児童・民生委員	129
社会福祉協議会等職員	17
幼稚園・保育園・小学校の先生・保育士	54
町内会・自治会・管理組合等	83
幼稚園・保育園・小学校の保護者会・PTA	88
子育てNPO・市民団体	31
その他	72
合計	848 か所

【都道府県・市の取り組みクラブ数と点検した遊び場数】

都道府県・市	クラブ数	か所数	都道府県・市	クラブ数	か所数	都道府県・市	クラブ数	か所数
北海道	20	24	新潟県	3	5	広島市	68	89
青森県	23	20	石川県	78	124	山口県	44	88
宮城県	18	51	福井県	17	31	松山市	7	13
仙台市	31	41	静岡県	6	10	北九州市	16	50
山形県	22	41	静岡市	7	14	佐賀県	2	2
茨城県	26	45	愛知県	23	108	熊本県	6	6
栃木県	11	15	兵庫県	23	50	大分県	3	4
群馬県	18	20	和歌山県	4	7	宮崎県	8	10
東京都	8	18	岡山県	16	33	沖縄県	3	3
相模原市	1	2	広島県	1	1			
クラブ数合計：513						か所数合計：925		

【小学生アンケート】

回答者数	1,491名 (男679 女800 未記入12)
------	--------------------------

【指導：元玉川大学教授 荻須 隆雄】

2. 公園の防犯点検

(1) 調査の目的と方法

この調査は、子どもたちの大切な生活空間である地域の公園を、犯罪の危険から守られた安全なものにするために取り組みました。

全国 457 クラブ、5,049 人の参加により 764 か所の公園で実施しました。

(2) 取り組み状況（平成 26 年 12 月末到着分まで）

【 点検公園数と参加母親クラブ数 】

(25 年度)

点検公園数	764 か所	(860)
参加母親クラブ数	457 クラブ	(479)

【 調査参加者延べ人数 】

母親クラブ会員	3,086 人	
自治体の公園、健全育成担当者	99	
児童館・児童センターの長、児童厚生員	298	
主任児童委員、児童・民生委員	146	
社会福祉協議会等職員	28	
幼稚園・保育園・小学校の先生・保育士	56	
町内会・自治会・管理組合等	127	
幼稚園・保育園・小学校の保護者会・PTA	225	
子育てNPO・市民団体	63	
その他	921	
合計	5,049 人	(5,599)

【 都道府県・市の取り組みクラブ数と点検した公園数 】

都道府県・市	クラブ数	か所数	都道府県・市	クラブ数	か所数	都道府県・市	クラブ数	か所数
北海道	16	20	新潟県	3	4	山口県	38	57
青森県	20	15	石川県	75	110	松山市	4	7
宮城県	13	40	福井県	16	27	北九州市	17	30
仙台市	28	39	静岡県	5	9	佐賀県	2	2
山形県	21	38	静岡市	6	12	熊本県	5	5
茨城県	26	42	愛知県	25	103	大分県	2	2
栃木県	6	5	兵庫県	17	34	宮崎県	6	7
群馬県	16	18	和歌山県	2	4	沖縄県	2	2
東京都	8	18	岡山県	18	31			
相模原市	1	1	広島市	59	82			
クラブ数合計：475						か所数合計：764		

【指導：千葉大学名誉教授 中村 攻】

Ⅱ. 児童虐待予防 … 「心のつぶやき」公募

1. 公募の状況 応募総数 1,574件 (平成25年度 398件)

北海道	11	東京都	1	静岡市	15	山口県	5
青森県	26	相模原市	2	愛知県	39	愛媛県	938
仙台市	7	新潟県	1	兵庫県	45	松山市	3
福島県	2	石川県	63	和歌山県	1	北九州市	233
栃木県	2	福井県	1	岡山県	21	熊本県	76
群馬県	3	静岡県	15	広島市	28	大分県	33
						その他	3

2. 「心のつぶやき」の意義

児童虐待の発生要因： 虐待の発生に影響する要因 ⇒ リスク因子（危険因子）
虐待の発生を防止するように働く要因 ⇒ 補償因子

「心のつぶやき」はこの「補償因子」を補強し、心理的安定を促して、広い意味での虐待予防を図ろうとするものです。

「心のつぶやき」を作成し応募することは、自分自身の感情を素直に自由に表現して、お互いに感情を分かち合いたいという、つまり「共感・同感」を求める行為といえます。また、応募された「心のつぶやき」を読むことにより「共感・同感」する可能性は大いにあります。

この「共感・同感」が、虐待の補償因子を補強するものと考えます。

3. カテゴリーと投稿例

カテゴリーと投稿例は別冊をご覧ください。

平成26年度総応募数は1,574件でその内、子ども（小・中学生）のつぶやきが全体の3分の2、1,048件ありました。今回の報告は子どものつぶやきに焦点をあてカテゴリー分けをしています。

「心のつぶやき」投稿作品は全国地域活動連絡協議会のホームページ（<http://www.hahaoya-club.ne.jp/>）“アーカイブズ”に掲載しています。



【指導：埼玉大学教育学部教授 沢崎 俊之】